データシート

製品の特長

性能

- •7060PX4-32: 32x OSFP 400Gおよび2x SFP+
- 7060DX4-32: 32x QSFP-DD 400G & 2x SFP+
- ・コンパクトな1RUで最高密度の400G
- •100GbE、200G、400Gの柔軟なサポート
- •最大25.6Tbps
- •最大8Bpps
- ・ワイヤスピードのL2およびL3転送
- ・400Gで最小700nsのレイテンシー

データセンター向けに最適化された設計

- ・1RUの400Gポートの32ポート
- ・ポートあたり17W未満の通常電力
- ・電源効率は、93%以上
- ・1+1のホット・スワップ可能な冗長電源
- ・N+1のホット・スワップ可能な冗長ファン
- ・前面吸気/背面排気または背面吸気/前面排気での冷却
- ・ツールレス・レールで設置が容易

クラウド・ネットワーキング対応

- ・ハイパースケール・ネットワーク用の128-way FCMP
- ・高度なマルチパス化のための動的負荷分散
- ・NVMeおよびAIワークロード向けの高度な輻輳管理
- ・フロー対応のトラフィック・スケジューリング
- ・バースト吸収を備えた共有64MBバッファー
- ・最大72KのMACおよび80Kのホスト・エントリ
- ・480,000個以上のIPv4ルート
- ・300,000個以上のIPv6ルート
- ・DirectFlowおよびeAPI

耐障害性を備えたコントロール・プレーン

- ・高性能なx86 CPU
- 8GB DRAM
- ・仮想マシン内でユーザー・アプリケーションを 実行可能

高度なプロビジョニングとモニタリング

- CloudVision
- ・ゼロ・タッチ・プロビジョニング (ZTP)
- ・LANZによるマイクロバースト検出
- ・DANZの高度なミラーリングによる可視性
- sFlow
- ・USBからの起動と復旧が可能

Aristaの拡張可能なオペレーティング・システム

- ・単一のバイナリ・イメージで全製品に対応
- ・完全にモジュール化されたネットワークOS
- ・ステートフル・フォールト・コンテインメント (SFC)
- ·ステートフル・フォールト・リペア (SFR)
- ・Linuxシェルやツールへのフル・アクセスを提供
- ・Bash,python,C++で拡張可能なプラットフォーム

概要

高速なCPU、フラッシュ・ストレージ、およびサーバーレス・コンピューティングによる機械学習や人工知能のアプリケーションの拡大により、次世代の400Gイーサネットスイッチの必要性がますます高まっています。400Gへの進化には、下位互換性と実績のある一貫したアーキテクチャに加えて、最新のハイパースケールクラウド環境向けに最適化されたおよびスケールの増加)、成長ニーズに対応するためのより高いパフォーマンスを提供するシステムが必要です。

Arista 7060X4シリーズは、最大規模のクラウドネットワーク向けに、ラインレート性能、実証済みのレイヤ2およびレイヤ3機能、およびトラフィックアウェアネス、輻輳処理、機器の進歩を備えた高密度400Gスイッチングを提供します。Arista7060X4シリーズは、Arista7060Xおよび7260Xのデータセンタースイッチポートフォリオを搭載し、25GbE、100GbE、200GbE、400GbEなどのポート速度と密度の豊富な選択肢を提供します。これにより、一貫したネットワークアーキテクチャを実現し、小規模な専用クラスタから大規模な多階層ネットワークのニーズまでシームレスに拡張できます。

7060PX4-32および7060DX4-32は、業界標準の400Gインターフェイスを選択できる非常にコンパクトなフォームファクターの固定スイッチで、電力とスペースを節約しながら、100Gから400Gへの投資を保護できます。7060X4シリーズ・スイッチは、100G、200G、および400Gなどの柔軟に速度の組み合わせをサポートしているため、最新の400Gネットワークに簡単かつシームレスに移行できます。

7060X4シリーズの両モデルをArista EOSと組み合わせることで、ハイパースケールネットワーク、サーバレスコンピューティング、ビッグデータファーム、および機械学習クラスタ向けの高度な機能を提供します。



Arista 7060PX4-32: 32個の40GbE OSFPポート、2個のSFP+ポート



Arista 7060DX4-32: 32個の40GbE QSFP-DDポート、2個のSFP+ポート

Arista EOS

Arista 7060X4シリーズは、すべてのArista 製品と同じArista EOSソフトウェアを実行し、ネットワーク管理を簡素化します。Arista EOSは、モジュール型ネットワークOSで、スイッチの状態管理をプロトコル処理やアプリケーション・ロジックから完全に分離する独自の状態共有アーキテクチャを採用しています。標準のLinuxカーネルを基盤として構築され、すべてのEOSプロセスは、独自の保護メモリ空間内で実行され、インメモリ・データベースを介して状態を交換します。このマルチプロセス状態共有アーキテクチャは、インサービス・ソフトウェアのアップデートおよび自己回復型の耐障害性を実現するための基盤となります。

Arista EOSにより、ゼロ・タッチ・プロビジョニング、VM Tracer、Linuxベースのツールなど、高度なモニタリングや自動化の機能を強力なx86 CPUサブシステムによってスイッチ上でネイティブに実行できます。



モデルの概要

Arista 7060X4シリーズは、高密度400Gを提供し、2つのモデルから選択できます。各製品は、機能豊富なレイヤー2およびレイヤー3転送と組み合わされた 最高のパフォーマンスを提供します。これは、トップ・オブ・ラック、リーフ、または固定構成のスパインの大規模ネットワークへの導入に適してお り、低電力化、自動化の強化、およびスケーラビリティの向上によるネットワーク容量と効率の向上という課題に対処します。

7060PX4-32および**7060DX4-32**はどちらも、1RUシステムで32個の400Gポートを提供し、全体のスループットは12.8Tbpsです。7060PX4-32はOSFPベースの400Gおよび100Gインターフェイスをサポートし、7060DX4-32はQSFP-DDインターフェイスをサポートします。7060PX4-32と7060DX4-32はどちらも、業界標準の光ファイバーとケーブルをサポートしており、400Gへの移行を容易にします。すべてのポートで、400GbE、200GbE、100GbE、最大128のインターフェイスを含む速度を選択できます。

Arista 7060X4シリーズ・スイッチは、カットスルー・モードで700nsという低いレイテンシー、および固定ポート・バッファリングを備えたシステムと比較して、優れたバースト吸収を可能にする大規模な共有プールを備えた64 MBパケット・バッファーをサポートします。



Arista 7060PX4-32: 32個の40GbE OSFPポート、2個のSFP+ポート



Arista 7060DX4-32: 32個の40GbE QSFP-DDポート、2個のSFP+ポート

高可用性

Arista 7060X4シリーズ・スイッチは、ソフトウェアとハードウェアの両方の観点から高可用性を実現するように設計されています。高可用性に向けた主な機能は次のとおりです。

- ・ 1+1のホットスワップ可能な電源と5つのN+1のホットスワップ・ファン
- ・ カラーコード付きのPSUとファン
- ダウンタイム・ゼロのメンテナンスのためのライブ・ソフトウェア・パッチ
- . ステートフル・フォールト・リペア (SFR) による自己回復ソフトウェア
- ・ スマート・システム・アップグレード (SSU) とアクセラレーテッド・ソフトウェア・アップデート (ASU)
- ・ リンク・アグリゲーション・グループあたり100GbE/200GbE/400GbEポート最大128個
- ・ マルチシャーシLAGによるアクティブ/アクティブL2マルチパス
- ・ ロード・バランシングと冗長性のための128-way ECMPルーティング



Arista 7060X4シリーズの背面: 前面吸気/ 背面排気のエアフロー





Arista 7060X4シリーズ・ファン・トレイと電源

スケールアウトするネットワーク設計に向けた最大限の柔軟性

スケールアウトを考慮したネットワーク設計することでまずは、小規模なソリューションを構築し、時間とともにそれを拡張させていくことが可能になります。シンプルな双方向設計は、アーキテクチャを大幅に変更することなく128-wayまで拡張できます。Arista7060X4は、7060X/7260Xシリーズとの一貫性のあるアーキテクチャを提供し、400G OSFPおよびQSFP-DDインターフェイスのいずれかを選択できるため、大規模なクラウドネットワーク向けに最適化された400Gへの投資保護と将来的な移行を提供します。これらには、ハイパースケール・クラウド・データセンターの設計に対するいくつかの機能強化が含まれています:

- 100Gから400Gまでのマルチスピードの柔軟性を実現する光ファイバーとケーブルの幅広い選択
- ・スケーラブルな設計および大規模な多階層設計全体でトラフィックを均等に分散するための128-way ECMPおよび64-way MLAG
- ・ 拡張されたECMPハッシュおよびロード・バランシングは、リアルタイム・ロードが考慮され、パフォーマンスを改善するために新規および既存のフローを最適なリンクに動的に割り当て
- ・ 高度なマルチパスは、負荷がかかっている大規模なクラウド環境でフローを再調整することにより、輻輳管理を改善
- ・ 400Gから100Gへのヒットレスな速度変更により、変更を実装する際のダウンタイムを排除
- DANZ、sFlow、およびマルチ・ポート・ミラーリングにより、マイクロ・バーストの輻輳を検出し、ネットワーク全体の可視性と監視を提供
- ・ 大規模なフローを識別し、マーキングとキューの割り当てを選択的に許可してトラフィック転送を最適化するフロー認識検出器



レイヤ2機能

- 802.1w Rapid Spanning Tree
- 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol
- Rapid Per VLAN Spanning Tree (RPVST+)
- 4096 VLAN
- ・802.3adリンク・アグリゲーション/LACP
 - ・64ポート/チャネル
 - ・128グループ/システム
- ・マルチ・シャーシ・リンク・アグリゲーション (MLAG)
 - ・MLAGごとに64ポート
- カスタムLAGハッシュ
- 耐障害性を備えたLAGハッシュ
- 802.1 AB Link Layer Discovery Protocol
- ・802.3xフロー制御
- ・ジャンボ・フレーム (9216バイト)
- IGMP v1/v2/v3スヌーピング
- ストーム制御
- ・オーディオ ビデオ ブリッジング (AVB)

レイヤ3機能

- ・ルーティング・プロトコル: OSPF、OSPFv3、BGP、MP-BGP、IS-IS、RIPv2
- ・128wayの等価コスト・マルチパス・ルーティング (ECMP)
- ・耐障害性を備えたECMPルート
- VRF
- BFD
- ・ルート・マップ
- IGMP v2/v3
- PIM-SM / PIM-SSM
- · Anycast RP (RFC 4610)
- VRRP
- ·仮想ARP (VARP)
- ・ポリシー・ベース・ルーティング (PBR)
- RAIL

高度なモニタリングとプロビジョニング

- ・ゼロ・タッチ・プロビジョニング (*7*TP)
- ・レイテンシー・アナライザとマイクロバースト検出 (LANZ)
 - ・設定可能な輻輳通知 (CLI、Syslog)
 - ・イベントのストリーミング (GPBエンコード)
 - ・輻輳トラフィックのキャプチャ/ミラーリング
- ・高度なモニタリングとアグリゲーション
 - ・ポート・ミラーリング(4つのアクティブなセッション)
 - ・ミラー・セッションでのL2/3/4フィルタリング
 - ・ポート・チャネルの送信元と宛先
 - ・CPUへのミラー*
- ・アドバンスト・イベント・マネジメント (AEM) スイート
 - ・CLIスケジューラ
 - ・イベント・マネージャ
 - ・イベント・モニター
 - ・Linuxツール

- ・TCPDumpによる統合パケット・キャプチャ/分析
- RFC 3176 sFlow
- ・USBからの復元と設定
- ・青いビーコンLEDによるシステム認識
- Software Defined Networking (SDN)
 - Arista DirectFlow
 - eAPI
 - ・OpenStack Neutronのサポート
- ・IEEE 1588 PTP (透過的なクロックおよび境界クロック)*

仮想化のサポート

- ・VM TracerによるVMware統合
 - ・VMware vSphereのサポート
 - ·VM自動検出
 - ・VM適応セグメンテーション
 - ·VMホストビュー

セキュリティ機能

- ・L2、L3、L4フィールドを使用したIPv4/IPv6イングレス&イグレスACL
- ・ACLドロップ・ロギングとACLカウンター
- ・コントロール・プレーン保護 (CPP)
- PDP
- ・サービスACL
- ・DHCPリレー/スヌーピング
- · MACセキュリティ
- TACACS+
- RADIUS

QoS (Quality of Service) 機能

- ・ポートごとに最大8個のユニキャストおよび2個のマルチキャスト・ キュー
- ・802.1pベースの分類
- ・DSCPベースの分類とリマーキング
- Explicit Congestion Notification (ECN)
- ・OoSインターフェイスの信頼(COS/DSCP)
- ・厳密な優先キューイング
- ・重み付きラウンド・ロビン (WRR) スケジューリング
- ・Per-Priority Flow Control (PFC: 優先度ベース・フロー制御) *
- ・データセンター・ブリッジング拡張 (DCBX)
- 802.1Qaz Enhanced Transmissions Selection (ETS)
- ・ACLベースのDSCPマーキング
- ·ACLベースのポリシング
- ・ポートごとのMMU構成
- ・ポリシング/シェーピング
- ・レート制限



ネットワーク管理

- CloudVision
- ・10/100/1000管理ポート
- ・RS-232シリアル・コンソール・ポート
- ・USBポート
- SNMP v1 、 v2 、 v3
- ・IPv6経由の管理
- ・TelnetとSSHv2
- Syslog
- AAA
- 業界標準のCLI

拡張性

- ・Linuxツール
 - ・Bashシェル・アクセスとスクリプティング
 - ・RPMサポート
 - ・カスタムのカーネル・モジュール
- ・プログラムによるシステム状態へのアクセス
 - Python
 - $\cdot \subset ++$
- ・KVM/QEMUのネイティブ・サポート

準拠規格

- 802.1D Bridging and Spanning Tree
- 802.1p QOS/COS
- ・802.1Q VLANタギング
- 802.1w Rapid Spanning Tree
- 802.1s Multiple Spanning Tree Protocol
- 802.1 AB Link Layer Discovery Protocol
- ・802.3ad LACPによるリンク・アグリゲーション
- ・802.3ae 10ギガビット・イーサネット
- ・802.3ba 100ギガビット・イーサネット
- ・802.3bs 400 および200 ギガビット・イーサネット
- ・マルチモード・ファイバーで802.3cm 400ギガビット
- ・RFC 2460インターネット・プロトコル、バージョン6 (IPv6) 仕様
- ・RFC 4861 IPバージョン6 (IPv6) の近隣探索
- ・RFC 4862 IPv6ステートレス・アドレス自動構成
- ・インターネット・プロトコル・バージョン6(IPv6)仕様のRFC 4443イ ンターネット制御メッセージ・プロトコル(ICMPv6)

SNMP MIB

- RFC 3635 EtherLike-MIB
- RFC 3418 SNMPv2-MIB
- RFC 2863 IF-MIB
- RFC 2864 IF-INVERTED-STACK-MIB
- RFC 4292 IP-FORWARD-MIB
- RFC 4363 Q-BRIDGE-MIB
- RFC 4188 BRIDGE-MIB
- RFC 2013 UDP-MIB
- RFC 2012 TCP-MIB
- RFC 2011 IP-MIB
- RFC 2790 HOST-RESOURCES-MIB
- RFC 3636 MAU-MIB

- RMON-MIB
- RMON2-MIB
- · HC-RMON-MIB
- · LLDP-MIB
- LLDP-EXT-DOT1-MIB
- LLDP-EXT-DOT3-MIB
- ENTITY-MIB
- ENTITY-SENSOR-MIB
- ENTITY-STATE-MIB
- · ARISTA-ACL-MIB
- · ARISTA-QUEUE-MIB
- RFC 4273 BGP4-MIB
- RFC 4750 OSPF-MIB
- · ARISTA-CONFIG-MAN-MIB
- ARISTA-REDUNDANCY-MIB
- RFC 2787 VRRPv2-MIB
- MSDP-MIR
- PIM-MIR
- IGMP-MIB
- IPMROUTE-STD-MIB
- ・SNMP Authentication Failureトラップ
- ・ENTITY-SENSOR-MIBのサポートによるDOM (Digital Optical Monitoring)
- ・ユーザー設定可能なカスタムのOID

MIBの最新のサポート状況については、EOSリリース・ノートを参照してください。

テーブル・サイブ

テーブル・サイズ 	
STPインスタンス	62 (MST) /62 (RPVST+)
IGMPグループ	8,000(ユニークなグループは512)
ACL	2700
イグレスACL	512
ECMP	128-way、4,000グループ、 64Kメンバー
MACアドレス	72,000
IPv4ホスト・ルート	80,000
IPv4マルチキャスト(S、G)	16,000
IPv4 LPMJレート	480,000
IPv6 LPMルート - ユニキャスト (プレフィックス長<= 64)	300,000
IPv6 LPMルート - ユニキャスト (任意のプレフィックス長)	100,000





仕様

スイッチ・モデル	7060PX4-32	7060DX4-32
ポート	OSFP 32ポート SFP+ 2ポート	32 x QSFP-DD SFP+ 2ポート
400GbEの最大ポート数	3	32
200GbEの最大ポート数		4 ポート)
100GbEの最大ポート数		28 ポート)
1/10GbEの最大ポート数	:	2
スループット	25.6 Tbps	
パケット/秒	8 Bpps	
レイテンシー	700 ns	
CPU	マルチコアx86	
システム・メモリ	8 GB	
フラッシュ・ストレージ・メモリ	8 GB	
パケット・バッファ・メモリ	64MB (動的バッファ割り当て)	
10/100/1000管理ポート		1
RS-232シリアル・ポート	1 (RJ-45)	
USBポート		1
ホットスワップ可能な電源	2 (1+10)	冗長性)
ホットスワップ可能なファン	5 (N+1の冗長性)	
反転可能なエアフロー・オプ ション	無 (前面吸気/背面排気のみ)	
通常/最大消費電力*	342W/1198W	342W/1198W
サイズ(幅x高さx奥行)		x 26.4インチ 4 x 67 cm)
重量	21lbs (9.5kg)	21lbs (9.5kg)
ファン・トレイ	FAN-7001DH-F	
電源	1600W AC / 1600W DC	
EOS機能のライセンス	グループ 3	
最小EOS	4.2	3.0

準拠規格

EMC	エミッション: FCC、EN55022、EN61000-3-2、EN61000-3-3またはEN61000-3-11、EN61000-3-12(該当する場合) イミュニティ: EN55024 エミッションとイミュニティ: EN300 386
安全性	UL/CSA 60950-1、EN 60950-1、IEC 60950-1 CBスキームおよび各国の個別要求事項
認証	北米(NRTL) 欧州連合(EU) BSMI(台湾) C-Tick(オーストラリア) CCC(中国) MSIP(韓国) EAC(関税同盟) VCCI(日本)
欧州連合指令	2006/95/EC低電圧指令 2004/108/EC EMC指令 2011/65/EU RoHS指令 2012/19/EU WEEE指令

電源仕様

電源	PWR-1611-AC	PWR-1611-DC
入力電圧	200~240AC	40∼72V DC
通常入力電流	11.2~9.5A	10~4A
入力周波数	50/60Hz	DC
入力コネクタ	IEC 320-C13	AWG #16~#12
効率(通常)	93%プラチナ	90%

環境的特性

動作温度	0~40°C (32~104°F)
保管温度	-40~70°C (-40~158°F)
相対湿度	5~95%
動作高度	0~10,000フィート (0~3,000m)

補足: 1.平均パケット数が200バイトを超える場合の動作のパフォーマンス評価。



サポートされている光ファイバーとケーブル*

インターフェイスの 種類	OSFPポート
400GBASE-CR8	OSFPからOSFP: 1m~3m
400GBASE-AOC	OSFPからOSFP: 1m~30m
400GBASE-SR8	100m
400GBASE-DR4	500m
400GBASE-XDR4	2km
400GBASE-FR4	2km
400GBASE-2FR4	2km
200GBASE-CR4	OSFPから2xQSFP: 1m~3m
100GBASE-CR4	OSFPから2xQSFP: 1m~3m
100GBASE-CR2	OSFPから4xQSFP: 1m~3m
50GBASE-CR2	OSFPから4xQSFP: 1m~3m
50GBASE-CR	OSFPから8xSFP: 1m~3m
25GBASE-CR	OSFPから8xSFP: 1m~3m
インターフェイスの 種類	QSFP-DDポート
400GBASE-CR8	QSFP-DDからQSFP-DD: 1m~2.5m
400GBASE-AOC	QSFP-DDからQSFP-DD: 1m~30m
400GBASE-SR8	100m
400GBASE-DR4	500m
400GBASE-XDR4	2km
400GBASE-FR4	2km
200GBASE-CR4	QSFP-DDから2xQSFP: 1m~2.5m
100GBASE-CR4	QSFP-DDから2xQSFP: 1m~2.5m
100GBASE-CR2	QSFP-DDから4xQSFP: 1m~2.5m
50GBASE-CR2	QSFP-DDから4xQSFP: 1m~2.5m
50GBASE-CR	QSFP-DDから8xSFP: 1m~2.5m
25GBASE-CR	QSFP-DDから8xSFP: 1m~2.5m

インターフェイスの種類	SFP+ポート
10GBASE-CR	SFP+からSFP+: 0.5m~5m
10GBASE-AOC	SFP+からSFP+: 3m~30m
10GBASE-SRL	100m
10GBASE-SR	300m
10GBASE-LRL	1km
10GBASE-LR	10km
10GBASE-ER	40km
10GBASE-ZR	80km
10GBASE-DWDM	80km
1GbE SX/LX/TX	有



7060X4シリーズ | 発注情報とお問い合わせ先

製品番号	製品説明
DCS-7060PX4-32-F	Arista 7060X4、32個の400GbE OSFPスイッチ、前面吸気/背面排気、AC 2個
DCS-7060DX4-32-F	Arista 7060X4、32個の400GbE QSFP-DDスイッチ、前面吸気/背面排気、AC 2個
DCS-7060PX4-32#	Arista 7060X4、32個の400GbE OSFPスイッチ、ファンなし、PSUなし
DCS-7060DX4-32#	Arista 7060X4、32個の400GbE QSFP-DDスイッチ、ファンなし、PSUなし
LIC-FIX-3-E	Aristaグループ3固定スイッチ用の拡張L3ライセンス(BGP、OSPF、ISIS、PIM、NAT)
LIC-FIX-3-V	グループ3 Arista固定スイッチ用の仮想化ライセンス(VMTracerおよびVXLAN)
LIC-FIX-3-V2	Aristaグループ3固定スイッチのEOS拡張、セキュリティおよびパートナー統合ライセンス
LIC-FIX-3-Z	Aristaグループ3固定スイッチの監視および自動化ライセンス(ZTP、LANZ、TapAgg、API、タイムスタンプ、OpenFlow)
LIC-FIX-3-FLX-L	Arista固定スイッチグループ3のFLX-Liteライセンス - 最大256,000ルートのフルルーティング、EVPN、VXLAN、SR、ベースMPLS LSR(TEまたはリンク/ノード保護なし)
オプションのコン	ンポーネントとスペア
FAN-7001DH-F	Arista 7000シリーズ1RUスイッチ用のスペア高速ファン・モジュール(前面吸気/背面排気)
PWR-1611-AC-RED	スペアArista PSU、1RU、AC/DC、1600W、フォワード、HS、73.5MM
PWR-1611-DC-RED	Arista 7000シリーズ1Uスイッチ用の1600WスペアDC電源(前面吸気/背面排気)
KIT-7001	ツールレスのレールを備えたArista 7060X 1RUスイッチ用のスペア・アクセサリ・キット
KIT-2POST-1U-NT	1RUツールレス・システム(7050QX-32S、7050SX/TX、7060X4、および7280R)用の1RU 2ポストのスペア・レール・キット
KIT-4POST-NT	4ポストの据え付け(7050QX-32S、7050SX/TX、7060X、7260X、7280、7250X)用の1RU/2RUのスペア・ツールレス・レール・キット

保証

Arista 7060X4スイッチは、1年間の制限付きハードウェア保証の対象で、製品を受領してから10営業日以内の部品提供、修理、または交換を保証します。

サービスおよびサポート

翌営業日と4時間以内のアドバンス・ハードウェア交換を含むサポート・サービスをご利用いただけます。サービス拠点については、次のサイトを参照してください: http://www.arista.com/en/service

アリスタネットワークスジャパン合同会社

〒170-6045 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 45F Tel:03-5979-2012(代表)

西日本営業本部

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー19 階 Tel: 06-6133-5681

お問い合わせ先

japan-sales@arista.com

Copyright 2019 Arista Networks, Inc.本書に記載されている情報は予告なく変更される場合があります。Arista、Aristaのロゴ、およびEOSは、Arista Networksの商標です。その他の製品名またはサービス名は、他社の商標またはサービス商標である可能性があります。

